

令和5年度 大田区立徳持小学校校内研究 成果報告

研究主題 **交流で互いの考えを認め合い、学び合うことのできる対話力の育成**
 ～外国語活動を通して～

今年度は外国語科活動の学習を通して、児童が交流することでお互いの考えを認め合い、学び合いができる対話力を育成することを目標とし、1年間校内研究を行ってきた。

〈取り組み内容〉

	低学年	中学年	高学年
授 業 内 で の エ 夫 な ど	<ul style="list-style-type: none"> ・Hello ソングを歌って雰囲気を作ってから授業を始める ・肯定的な言葉の挨拶 ・授業の流れは質問、答え、質問、答えて掲示をする ・具体物を利用 ・机をなくして円座で ・切り替えはベル利用 ・教師は NO 禁句 ・質問の答えにさらに「Why?」で答えさせ、日本語OK 	<ul style="list-style-type: none"> ・「Days of the weak」「Month of the year」などは3・4年生で覚えるように常時使う ・ALT の発音には存分に触れさせる ・発話をしなくてはいけない場面を設定し、発話量を増やす ・挨拶は音楽から始めるようにする ・板書の字は UD デジタル教科書体で書く 	<ul style="list-style-type: none"> ・質問の練習をしてからスモールトークをする ・児童自身がゴールを意識すること ・表現内容は「使いなさい」ではなく「使っていいよ」で広げる ・カフト(クイズアプリ)を活用

〈成果と課題〉

(低学年)

① 成果

- 日常的に外国語を使う場面が増えた。
配布物の受け渡しなどでも外国語を自主的に使う様子が見られる。
- 低学年の外国語授業の型を作ることができた。
円座が基本体型・歌→挨拶→アクティビティ

② 課題

- △継続して学習を積みかさねていくことが難しい。
年8回の授業なので、継続性がなかなか得ることができない。

(中学年)

① 成果

- 児童の外国語学習への興味関心、積極性が増した。年間を通して、必然性をもたせて言葉を習得するように計画して進めてきたこと、楽しんで発語・発話するシチュエーションを作ることなどを取り組んできたことが成果につながったと考えられる。
- 相手に何としても伝えたいという思いが増した。4月当初は、英語を話すことへの抵抗は強かった。
正しい英語を使わなくてはいけない、間違っはいけないという思いを払しょくするために、視覚化を心掛け、いつでもふり返られるようにしたことや、単語(ときどき日本語)やジェスチャーを織り交ぜて伝えるゲームを多く設定した。相手に伝える楽しさを実感している様子が多く見られたことが結果につながったと考えられる。

② 課題

- △外国への関心や理解に関する指導が不十分である。
研究主題や目指す児童像を目指すことに重点を置きすぎたため、外国への関心を高めたり理解を深めたりするといった内容が弱かった。発語・発話の場だけでなく、外国を知り学びへつなげようとする児童を育てるためにも、そのような学習内容を考えていく必要がある。

(高学年)

① 成果

- 外国語学習への興味関心、積極性が増した。
- 外国語を使うことへの抵抗感が下がった。また、すすんで使えるようになった。
- 外国語を使う必然性を意識した授業を展開することでこのような成果が上げられたと考えられる。

③ 課題

- △各単元でのゴールを明確にし、毎時間の授業を展開する必要がある。
- △外国語を話せるようになりたい、という意識や、外国への興味を十分にもたせることが難しかった。
- ALTの先生とのやりとりの方法を工夫したり、歴史や文化の学習とも関連させたりしながら授業を展開する必要があると考えられる

〈研究前後のアンケート結果より〉

中学年アンケート結果 上段→9月 下段→3月

高学年アンケート結果 上段→9月 下段→3月

質問事項	肯定意見 ⇄ 否定意見			
外国語の授業は楽しいですか。	11	12	5	1
	13	9	9	4
外国語の授業にすすんで参加していますか。	13	12	5	0
	14	16	5	0
ALTの先生と一緒に学習することは楽しいですか。	17	10	1	1
	12	13	7	3
外国語で挨拶したり、簡単な質問に答えたりすることができますか。	13	10	6	1
	20	8	5	2
授業中にすすんで外国語を使っていますか。	7	9	12	1
	14	14	7	0
外国語を話せるようになりたいですか。	21	4	5	0
	23	3	6	3
外国語の授業をすることで外国に興味をもちましたか。	7	15	4	2
	7	13	10	5

質問事項	肯定意見 ⇄ 否定意見			
外国語の学習は楽しいですか。	11	12	5	1
	17	13	2	1
授業にすすんで参加していますか。	13	12	5	0
	17	14	2	0
ALTの先生と一緒に学習するのは楽しいですか。	17	10	1	1
	20	9	3	1
外国語で挨拶したり、簡単な質問をしたり答えたりすることはできますか。	13	10	6	1
	15	14	4	0
すすんで外国語を使っていますか。	7	9	12	1
	14	17	1	1
外国語を話せるようになりたいですか。	21	4	5	0
	25	5	3	0
外国に興味をもつことができましたか。	7	15	4	2
	11	13	4	4

〈来年度に継続していきたい内容〉

→児童の交流を深めることで対話力の向上を目標としてきた。まずは児童自身の考えをもつこと、楽しんで参加できるように導入を工夫すること、わかったことや理解したことを発信する場面(児童に質問させる)を毎時間設ける。